Also published as:

EP1256953 (A2)

EP1256953 (A3)

区US2007172207 (A1)

**園US2002186485 (A1)** 

KR20020086991 (A)

# RECORDING MEDIUM CONTAINING MOVING PICTURE DATA AND SCRIPT FILE THEREOF, AND REPRODUCING METHOD AND APPARATUS THEREFOR

Patent number:

JP2003061055 (A)

**Publication date:** 

2003-02-28

Inventor(s):

CHO JANG HUI; YOO JAE YONG; PARK SUNG WAN; KIM

MI HYUN; SEO KANG SOO; KIM BYUNG JIN

Applicant(s):

LG ELECTRONICS INC

Classification:
- international:

G06F12/00; G11B20/10; G11B20/12; G11B27/00;

G11B27/10; G11B27/32; H04N5/85; H04N5/91; H04N5/93;

H04N9/82; G06F12/00; G11B20/10; G11B20/12;

G11B27/00; G11B27/10; G11B27/32; H04N5/84; H04N5/91; H04N5/93; H04N9/82; (IPC1-7): H04N5/93; G06F12/00;

G11B20/10; G11B20/12; G11B27/00; H04N5/85; H04N5/91

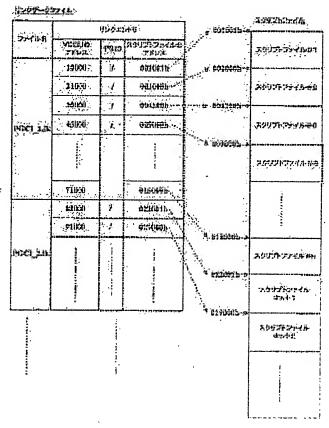
- european:

H04N9/82N; G11B27/10A1; G11B27/32B

Application number: JP20020136559 20020513 Priority number(s): KR20010026028 20010512

## Abstract of JP 2003061055 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method for storing additional information, with respect to moving picture data in linking with the section of each of moving picture data, and to provide a method and apparatus for reproducing a recording medium, having the moving picture data and a file. including the additional information of the moving picture data recorded thereon by this method. SOLUTION: The present recording medium has script files, including additional information about moving picture data, e.g. scene descriptive text and introduction of characters, etc. In addition, information linking each script file with a section of moving picture data to be presented with contents of the script file is included in a link data file or is contained in a filename of the script file.; At reproduction of the recording medium, a script file linked with presently reproduced moving picture data section is determined and searched for based on the link data file or every filename of the script files, and the contents of the found script file are presented together with the presently reproduced moving picture data.



Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出屬公開番号 特開2003-61055 (P2003-61055A)

(43)公開日 平成15年2月28日(2003.2.28)

(51) Int.CL <sup>†</sup>		識別記号		ΡI			ī	-7]-1 (参考)
H04N	5/93			G 0	6 F 12/00		520H	5B082
G06F	12/00	<b>520</b>		G1:	1 B 20/10		301Z	5 C O 5 2
G11B	20/10	301			20/12			5 C O 5 3
	20/12						103	5D044
•		103			27/00		D.	5D110
			審查請求	未請求	苗求項の数17	OL	(全 17 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号	特顧2002-136559(P2002-136559)	(71)出顧人	590001669
			エルジー電子株式会社
(22)出願日	平成14年5月13日(2002.5.13)		大韓民国、ソウル特別市永登浦区汝矣島洞
			20
(31) 優先権主張番号	2001-26028	(72)発明者	チョ, ジャン・フイ
(32)優先日	平成13年5月12日(2001.5.12)		大韓民国・135-010・ソウル・カンナム-
(33)優先權主張国	韓国 (KR)	l	ク・ノンヒュンードン・(番地なし)・ド
	·		ンヒュン アパートメント・1-1203
	•	(74)代理人	100064621
			<b>弁理士 山川 政樹</b>

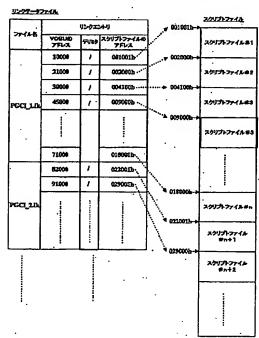
最終頁に続く

# (54) 【発明の名称】 動画像データとそれに対するスクリプトファイルが記録された配録媒体と、その記録媒体の再生 装置及び方法

# (57)【要約】

【課題】 動画像データに関連した付加情報を各動画像 データ区間と連結させてこれを格納する方法と、この方法によって動画像データとそれに対する付加情報があるファイルが記録された記録媒体を再生する方法及び装置を提供する。

【解決手段】 記録媒体に記録された動画像データと関連した詳細な付加情報、例えば場面の説明または登場人物の紹介等に対する情報をスクリプトファイル形態で追加記録し、各スクリプトファイルとそのコンテンツと一緒に表示される動画像データの区間を連係させるための情報を別途のリンクファイルまたはスクリプトファイル名に記録しておく。再生時にはリンクファイル内の情報またはスクリプトファイル名に基づいて、現在再生されている動画像データに対応されるスクリプトファイルを探してそのデータと一緒にスクリプトファイルのコンテンツを同時に画面表示する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 動画像データと、前記動画像データに関連し、ファイルとして記録された付加情報を含み、その付加情報のファイルであるスクリプトファイル中少なくとも一つはそれに連係された動画像データ区間に対する付加情報が無いことを示す情報を含んでいることを特徴とする記録媒体。

【請求項2】 前記少なくとも一つのスクリプトファイ に画面出力ルは、ナルデータを含むことによってそれに連係された する4段階動画像データ区間に対する付加情報が無いことを示すこ 10 再生方法。とを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。 【請求項1

【請求項3】 前記少なくとも一つのスクリプトファイルはそのファイル名に、それに連係された動画像データ区間に対する付加情報が無いことを識別させる識別記号を含んでいることを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項4】 前記動画像データと前記スクリプトファイルを相互連係させるための連係情報が前記付加情報と同一の領域に記録されていることを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項5】 前記連係情報は、スクリプトファイルのアドレスと、前記スクリプトファイルの内容が一緒に表示される動画像データ区間の開始記録単位体のアドレスを相互連係させることを特徴とする請求項4に記載の記録媒体。

【請求項6】 前記連係情報は、スクリプトファイルのファイル名と、前記スクリプトファイルの内容が一緒に表示される動画像データ区間の開始記録単位体のアドレスを相互連係させることを特徴とする請求項4に記載の記録媒体。

【請求項7】 前記連係情報は、プログラム区間を指定してそれに対する再生制御のための情報を有するプログラムチェーン情報に対応して一つのファイルで生成されて記録されていることを特徴とする請求項4ないし6中いずれか1に記載の記録媒体。

【請求項8】 前記プログラムチェーン情報には、前記動画像データのプログラム区間に対するスクリプトファイルがあるかないかを識別させる情報が記録されていることを特徴とする請求項7に記載の記録媒体。

【請求項9】 前記スクリプトファイルの存在識別情報 40 は、前記プログラムチェーン情報に含まれるプログラムチェーンのコンテンツ情報のフィールドに1ビットで記録されていることを特徴とする請求項8に記載の記録媒体、

【請求項10】 前記スクリプトファイルのファイル名は、そのスクリプトファイルの内容が一緒に表示される動画像データ区間の開始記録単位体のアドレスを含んでいることを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項11】 挿入された記録媒体に記録されている 動画像データを再生する1段階と;現在再生されている 50 動画像データ区間のアドレスを獲得してそのアドレスに 対応する、動画像データに対する付加情報を含むように 指定されているファイルを特定してその特定されたファ イルを探す2段階と:前記探し出したファイルが含んで いるデータまたはそのファイル名から、現在再生されて いる動画像データ区間に付加情報が連係されているか否 かを判別する3段階;及び前記判別結果によって、以前 に画面出力された付加情報があればその付加情報を削除 する4段階を含むことを特徴とする記録媒体を再生する 再生方法。

【請求項12】 前記3段階は、前記探し出したファイルのファイル名に、それに連係された動画像データ区間に対する付加情報が無いことを識別させる識別記号を含んでいれば、付加情報が連係されていないことに判別することを特徴とする請求項11に記載の記録媒体を再生する再生方法。

【請求項13】 前記3段階は、前記探し出したファイルがナルデータのみを含んでいればそれに連係された動画像データ区間に対する付加情報が連係されていないと20 判別することを特徴とする請求項11に記載の記録媒体を再生する再生方法。

【請求項14】 前記2段階は、データの記録アドレスとスクリプトファイルのアドレスを連係して記録しているリンク情報を利用して前記獲得されたアドレスに対応されるスクリプトファイルを特定することを特徴とする請求項11に記載の記録媒体を再生する再生方法。

【請求項15】 前記2段階は、データの記録アドレスとスクリプトファイルのファイル名を連係して記録しているリンク情報を利用して前記獲得されたアドレスに対30 応されるスクリプトファイルを特定することを特徴とする請求項11に記載の記録媒体を再生する再生方法。

【請求項16】 前記2段階は、前記獲得されたアドレスと同一なまたは小さいながら最も近接したアドレスをファイル名に含んでいるスクリプトファイルを特定することを特徴とする請求項11に記載の記録媒体を再生する再生方法。

【請求項17】 挿入された記録媒体から動画像データと動画像データに対する付加情報を有するスクリプトファイルを読み出すための読出し手段と、

40 前記読出し手段によって読み出される動画像データをデ コードして出力するデータ処理手段と、

前記データ処理手段でデコードして出力する動画像データのアドレスを獲得して、そのアドレスに対応される、動画像データに対する付加情報を含むように指定されているファイルを特定して、その特定されたファイルが含んでいるデータまたはそのファイル名から、前記獲得されたアドレスの動画像データに付加情報が連係されているか否かを判別する制御手段を含んで構成されることを特徴とする記録媒体を再生する再生装置。

【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、DVDのような記録媒体に記録格納された動画像データと、その動画像データと連係して再生される付加情報を含むスクリプトファイルが一緒に記録された記録媒体に対する。また、本発明は動画像データとスクリプトファイルを相互に連係させる方法、そしてこれらを一緒に再生する方法及び装置に関する。

## [0002]

【従来の技術】最近、デジタルデータを記録格納するこ 10 とができる光ディスク、例えばDVDが広く普及している。DVDは、デジタルオーディオデータはもちろん動画像データを長時間記録格納することができる。

【0003】DVDには、動画像データのようなデジタルデータストリームが記録格納されるデータ記録領域と、記録された動画像データの再生制御のために必要なナビゲーションデータが記録格納されるナビゲーションデータ記録領域が含まれる。

【0004】したがって、一般的なDVD再生装置では、DVDが装置内に挿入されると、ナビゲーションデ 20 ータ記録領域に記録された再生制御用データをまず読み出して装置内のメモリに格納し、その再生制御用データを利用して、データ記録領域に記録された動画像データを選択またはサーチして読出し再生する動作を実施する。

【0005】一方、DVDから読出し再生される特定の動画像データに関連したより詳細な付加情報、例えば画像及びオーディオ以外の場面の説明、登場人物の紹介などを動画像データの再生中にユーザーが容易に検索及び確認することができるようにするために、DVDに付加30情報を記録する場合もある。しかし、まだこのような詳細情報を、如何に動画像データと連係して記録するか、そして如何に再生するかに対する具体的な処理方法が用意されていない実情である。

## [0006]

【発明が解決しようとする課題】本発明は前記のような実情を考慮して創作されたものであり、動画像データに関連した付加情報を各動画像データ区間と連結させてこれを格納する方法と、この方法によって動画像データとそれに対する付加情報があるファイルが記録された記録 40 媒体を再生する方法及び装置を提供することを課題とする。

#### [0007]

【課題を解決する手段】前記のような目的を達成するための本発明による記録媒体は、動画像データと、前記動画像データに関連した、ファイルとして記録された付加情報を含み、前記スクリプトファイル中少なくとも一つはそれに連係された動画像データ区間に対する付加情報が無いことを示す情報を含んでいることを特徴とする。

【0008】また、本発明による記録媒体を再生する方 50

法は、挿入された記録媒体に記録されている動画像データを再生しながら現在再生されている動画像データ区間のアドレスを獲得して、そのアドレスに対応する、動画像データに対する付加情報を含むように指定されているファイルを特定して、その特定されたファイルを探し、次に、探し出したファイルが含んでいるデータまたはそのファイル名から、現在再生されている動画像データ区間に付加情報が連係されているか否かを判別し、前記判別結果によって、以前画面出力された付加情報があればその付加情報を削除することを特徴とする。

【0009】また、本発明による記録媒体を再生する装置は、挿入された記録媒体から動画像データと動画像データに対する付加情報を有するスクリプトファイルを読み出すための読出し手段と、前記読出し手段によって読み出される動画像データをデコードして出力するデータ処理手段と、前記データ処理手段でデコードして出力する動画像データのアドレスを獲得してそのアドレスに対応する、動画像データに対する付加情報を含むように指定されているファイルを特定して、その特定されたファイルが含んでいるデータまたはそのファイル名から、前記獲得されたアドレスの動画像データに付加情報が連係されているか否かを判別する制御手段を含むことを特徴とする。

## [0010]

【発明の実施の形態】以下、本発明による動画像データとそれに対するスクリプトファイルとが記録された記録媒体と、その記録媒体の再生方法及び装置に対して、添付された図面を参照して詳細に説明する。

【0011】まず、動画像データに対する付加情報の連結方法に対して説明する。本発明によって動画像データに対する付加情報を収録したスクリプトファイルを含んで記録された記録媒体、例えばDVDは、図1に示したように、DVDの再生制御のために必要な各種ナビゲーションデータが記録格納されるナビゲーションデータ記録領域と、動画像データのようなデジタルデータストリームが記録格納されるデータ記録領域とのほかに、動画像データと関連した詳細情報である付加情報をファイルとしたスクリプトファイルが記録格納されるスクリプトファイル記録領域とで構成されている。

【0012】スクリプトファイル記録領域には、スクリプトファイルと動画像データの対応する区間を連係させるためのリンク情報ファイルを含めて記録することができる。

【0013】スクリプトファイルは、付加情報を通常的なHTMLフォーマットで含めることができ、また一つのスクリプトファイルは一般的なDVDの規格で定義している所定の記録大きさである記録単位体(VOBU: Video Object Unit)の一つ以上と対応されることができる。

【0014】一方、リンク情報ファイルは、一般的なD

V.Dの規格で定義しているプログラムチェーン情報 (P. G C I: Program Chain Information) 毎に一つずつ対 応するように生成されて記録され、一つのスクリプトフ ァイルとそれに対応する一つ以上の記録単位体のアドレ スで構成されるリンクエントリを一つ以上含む。

【0015】ナビゲーションデータ記録領域にあるビデ オ管理情報 (VMG·I: Video Manager Information) は、図2に示したように、ビデオ管理メニュー記録単位 体アドレスマップ情報VMGM\_VOBU\_ADMAP を含み、このビデオ管理メニュー記録単位体アドレスマ 10 ップ情報は、4パイト大きさのビデオ管理メニュー記録 単位体に対する開始アドレス情報VMGM\_VOBU A D # k を一つ以上含む。

【0016】また、ナビゲーションデータ記録領域に含 まれるビデオタイトルセット情報 (VTS1: Video Ti tle Set Information) は、図3に示したように、ビデ オタイトルセット記録単位体アドレスマップ情報VTS \_VOBU\_\_ADMAPを含む。このビデオタイトルセ ット記録単位体アドレスマップ情報は、4パイト大きさ のビデオタイトルセット記録単位体に対する開始アドレ 20 ス情報VTS\_VOBU\_AD#iを一つ以上含む。

【0017】さらに、ビデオ管理情報VMCIまたはビ デオタイトルセット情報VTSIに記録されているプロ グラムチェーン情報PGCIテーブルに記録される一つ のプログラムチェーン情報は、図4に示したように、実 際のデータを含む多数の記録単位体VOBUで構成され、 た一つ以上の記録集合体VOBの集合、すなわち、 'プ ログラム区間'と連結されている。

【0018】プログラムチェーン情報PGCIには、図 5に示したように、4バイトの記録大きさを有するプロ 30 グラムチェーンコンテンツ情報PGC\_\_CNT (PGC

Contents) フィールドが含まれるが、このプ ログラムコンテンツ情報フィールドは、8ビットのセル 個数情報と、7ビットのプログラム個数情報と、1ビッ トのスクリプトフラグと、残り16ビットの予備領域と で構成される。

【0019】1ビットのスクリプトフラグは、当該プロ グラムチェーンにスクリプトファイルが連結されている かを識別する情報であって、連係されたスクリプトファ イルがある場合には、そのフラグが '1' に設定され、 連係されたスクリプトファイルがない場合には、'0' に設定される。

【0020】スクリプトファイルがある場合には、リン ク情報ファイルが当該プログラムチェーンの動画像デー タの区間とその区間のスクリプトファイルを連結させる 情報を格納する。リンク情報ファイルは、図6に示した ように、多数のプログラムチェーンは、そのプログラム チェーンに対応させるために、そのプログラムチェーン 情報を示すファイル名を有することができる。例えば第

PGCI#1に連関したリンク情報ファイルは、 'PG C 1. 1 k'のファイル名を有し、第2プログラム区 間に対する第2プログラムチェーン情報PGCI#2に 連関した第2リンク情報ファイルは「PGC 2、1 k'のファイル名とすることができる。

【0021】そして、リンク情報ファイルに記録される 各リンクエントリは、スクリプトファイルのコンテンツ が表示される記録単位体のアドレスと、そのスクリプト ファイルの記録位置アドレスとで構成される。例えば、 スクリプトファイルのコンテンツが一緒に表示される任 意記録単位体のアドレスが「10000」であって、そ のスクリプトファイルの記録位置アドレスが '0010 0.1h' であれば、リンクエントリは、二個のアドレス で構成された、 '10000/001001h' のよう な形態のデータを有する。 '/' のデリミタはスペース と同じ文字を使用することも可能である。

【0022】図7は、リンク情報ファイルの他の実施形 態である。各リンク情報ファイルは図6の実施形態と同 じくプログラムチェーンにファイル名で連結される。す なわち、最初のプログラムチェーン情報には 'PGC' 1. 1 k'、2番目プログラムチェーン情報には 'PG C 2. 1 k'のようなファイル名を有する。そして、 各リンクエントリは、スクリプトファイルのコンテンツ が表示される記録単位体のアドレスと、そのスクリプト ファイルのファイル名で構成される。例えば、スクリプ トファイルのコンテンツが一緒に表示される任意の記録 単位体のアドレスが'10000'であって、そのスク リプトファイルのファイル名が 'x x x x O. s c' で あれば、これを連係させるためのリンクエントリは、

'10000/xxxxx0. sc'のような形態のデー タを有する。 '/' はデリミタである。

【0023】前記のように構成された情報を格納してい るDVDを再生する再生装置は、再生するプログラムチ ェーンが指定されると、そのプログラムチェーン情報P GCI内のプログラムチェーンコンテンツ情報フィール ド 'PGC\_CNT' にある、1ビットのスクリプトフ ラグの値を確認して、その値が'1'であれば、そのプ ログラムチェーンに連係されたスクリプトファイルがD V Dのスクリプトファイル記録領域に記録されていると 判断する。その後、その領域で前記のようなデータ構造 を有するリンク情報ファイルを読み出して、装置内のメ モリに格納する一連のローディング動作を実施する。こ のローディング動作時にスクリプトファイル記録領域に 記録されているすべてのスクリプトファイルを読み出し てメモリに一緒に格納してもよい。

【0024】選択されたプログラムチェーンの再生時 に、付加情報が一緒に表示されるモードであれば、メモ リに格納されている、現在再生中のプログラムチェーン 情報に対応するリンク情報ファイルに記録されているす 1プログラム区間に対する第1プログラムチェーン情報 50 べてのリンクエントリを調べて現在再生中の記録単位体

の開始アドレスと同一のアドレスがあるか否かを確認す る。同一のアドレスがリンクエントリにあればそれに連 関されたスクリプトファイルのアドレス、またはスクリ プトのファイル名を確認して、そのアドレスにあるまた はそのファイル名のスクリプトファイルのコンテンツを メモリまたはDVDから読み出して出力する動作を実施 する。したがって、ユーザーは動画像データとそれと関 連した付加情報を一緒に視聴できるようになる。

【0025】前述した実施形態は、動画像データとスク リプトファイル間を連結させるリンク情報ファイルを別 10 に設けているたが、リンク情報ファイルを別に設けずに 動画像データと各スクリプトファイルを連結させること ができる。

【0026】図8は、リンク情報ファイルを経由せず に、スクリプトファイルのファイル名が一緒に再生され なければならない記録単位体のアドレスを記録すること によって、直接動画像データと連結されるようにした実 施形態である。例えば、第1スクリプトファイルが、

110000 の開始アドレスを有する5番目記録単位 体VOBU #5と一緒に再生される付加情報を有する 20 場合、そのファイル名を'10000. sc'としてお く。すなわち、図8に示したように、付加情報が一緒に 再生される記録単位体の開始アドレスをスクリプトファ イルのファイル名(拡張子除外)として指定する。

【0027】したがって、そのDVDを再生する再生装 置では、再生前にスクリプトファイル記録領域にあるス クリプトファイルをすべて読んでファイル名からその開 始アドレスを把握し、現在再生中の記録単位体のアドレ スと同一のファイル名があればそのスクリプトファイル 内のデータを読み出してデコードして出力する動作を実 30 施する。したがって、ユーザーは動画像データとそれと 関連した付加情報とを一緒に視聴できるようになる。

【0028】スクリプトファイルは、DVDが装置内に 挿入されたとき、初期動作時に読み出されて装置内のメ モリに記録格納したり、またはユーザーが付加情報表示 モードを選択した時に、該当されるスクリプトファイル を順にDVDから読み出して再生することができる。装 置内のメモリ容量が大きい場合には、スクリプトファイ ルをすべて読み出してメモリに格納した後、スクリプト 表示要請に応答することが望ましい。

【0029】記録されている動画像データは、付加情報 が表示されない区間、すなわち付加情報なしの記録単位 体を有する場合もある。このような区間に対してはその 区間の開始アドレスをファイル名にするスクリプトファ イルを置くが、そのファイルのデータはすべてナル (n u11) データとして記録して置く。 図9はこのような 方法を図式的に示したものである。

【0030】図9の例では、L番目の記録単位体VOB U#Lからm-1番目記録単位体VOBU#m-1まで レス、すなわち、 '30000' をファイル名にするス クリプトファイルには一定の大きさのナルデータが記録 される。

【0031】したがって、動画像データの再生途中、し 番目記録単位体になると、 '30000. sc' ファイ ルのコンテンツを読み、そのコンテンツがナルデータで あれば、その前に出力されたスクリプタファイル、すな わち '21000. s c' のコンテンツをすべて消す動 作のみ実施する。したがって、以前の付加情報、すなわ ち、 '21000. s c' のファイルコンテンツが画面 に継続的に表示され続けることを防止することができ る。このように付加情報がない動画像データ区間に対し ては前の付加情報を削除することによって、動画像デー タと連関がない付加情報が同時に画面表示されていると いった不具合をなくする。

【0032】前記のようにスクリプトファイルにナルデ ータを記録する代わり、スクリプトファイルのファイル 名に特定符号、例えば、'一'符号を付加してその区間 には付加情報がないということを示す場合もある。例え ば、図9の例で、L番目記録単位体VOBU #Lの開 始アドレスをファイル名にする無スクリプトファイル を、'-30000. s c'で記録しておく。

【0033】したがって、 '一' 符号が付加されたスク リプトファイルが現在の記録単位体に対応している場 合、そのファイルのデータを読まないで、すぐ前に再生 出力された付加情報を削除する。

【0034】以下、前記のような多様な付加情報の動画 像データとの連係構造によるデータを含んでいる記録媒 体を再生する方法及びその装置に対して、添付された図 面を参照して詳細に説明する。

【0035】図10は、本発明による付加情報を伴った 動画像データが記録された記録媒体を再生する装置の構 成を図示したものである。再生装置は、スクリプトファ イルが一緒に記録されたDVD 10から記録信号を読 み出すための光ピックアップ11、光ピックアップ11 によって読み出される記録信号を処理して画像、オーデ ィオ、及び/またはテキストデータに復元する再生処理 部12、DVD 10を回転させるためのスピンドルモ ータ17、光ピックアップ11をDVD 10の記録面 40 に沿って内外周に移動させるためのスレドモータ16、 スピンドルモータ17やスレドモータ16さらには光ピ ックアップ11の対物レンズに対するサーボ動作を実施 するサーボ部15、DVD 10を再生するために構成 手段の動作を制御する制御部13、及び前記DVD再生 及び付加情報の再生時に生成されるデータを一時的に格 納するメモリ14を含む。

【0036】再生処理部12は、光ピックアップ11に よって読み出された R F 信号を 2 進信号に変換してデジ タルデータに復元するデジタル信号プロセッサ (DS 付加情報がない区間であって、L番目記録単位体のアド 50 P) 12aと、デジタルデータを元の非圧縮デジタルデ ータにデコードするデコーダ12bなどを含んでいる。 制御部13は、メモリ14またはDVD 10に格納されたリンク情報ファイルまたはスクリプトファイルを検索及び読み出すファイルシステム13aと、ファイルシステム13aと連動して記録データ及びスクリプトファイルのデータ再生動作を制御するマイクロコンピュータ13bなどを含んでいる。制御部13の再生制御動作によって動画像データがそれに対応する付加情報と一緒に再生される動作に対して以下詳細に説明する。

【0037】図11は、図10の装置によって実施され 10 るスクリプトファイルを含めて記録された記録媒体を再生する方法の実施形態に対する流れ図を示したものである。

【0038】図11の再生方法は、DVD 10が、図7及び図8の実施形態と同じく、スクリプトファイル記録領域にリンク情報ファイルを含んでいることを前提としたものである。DVD 10が挿入されると(S10)、制御部13は、DVD10の再生制御のためのナビゲーションデータを、DVDのナビゲーションデータ記録領域から読み出して、前記メモリ14にまず格納す20る。

【0039】メモリ14に格納されるナビゲーションデータは、プログラムチェーン情報PGCIを含むビデオ管理情報VMGIとビデオタイトルセット情報VTSIである(S11)。

【0040】多数のプログラムチェーンがあることもあるので、一つのプログラムチェーンが選択されると制御部13は、その選択されたプログラムチェーンに対応するプログラムチェーン情報に記録されているプログラムチェーン門報PGC\_CNTフィールドの130ビットであるスクリプトフラグScript\_FLGを確認する(S12)。前記スクリプトフラグが'0'であれば、現在プログラムチェーンには別途の付加情報がないと判断して、一般的なDVD再生動作を実施する(S13)。

【0041】もし、スクリプトフラグが'1'であれば、DVD 10のスクリプトファイル記録領域に選択されたプログラムチェーンに対応する少なくとも一つ以上のスクリプトファイルが記録されていると判断する。そして、その選択されたプログラムチェーンに対するプ 40ログラムチェーン情報と連関されたファイル名を有するリンク情報ファイルがDVD 10のスクリプトファイル記録領域に存在するか否か検索する。存在すると、現在のプログラムチェーンに対する付加情報が記録されたDVDであって、存在しないと、付加情報がない動画像データであると判断する。

【0042】付加情報があるプログラムチェーンであれば、制御部13は、スクリプトファイル記録領域に記録されているリンク情報ファイルを読み出して(S14)、メモリ14に格納する。またメモリ14の容量が 50

大きい場合には、制御部13はリンク情報ファイル内のリンクエントリを分析してそのエントリで指定しているアドレスにあるまたはファイル名の少なくとも一つ以上のスクリプトファイルを読み出して、選択されたプログラムチェーンの動画像データを再生する前に予めメモリ14に格納する(S15)。

【0043】そして、ユーザーが選択したプログラムチ ェーンの再生動作を実施する(SI6)。現在の再生モ ードが付加情報表示モードであるか、または、再生動作 の実施途中、ユーザーから付加情報表示モードへの変更 が要請されると(S17)、制御部13は、現在再生さ れている動画像データの記録単位体のアドレスを再生処 理部12から受信したり、メモリ14に格納されたVT S I 情報から確認する(S18)。 そして、メモリ 14に 格納されたリンク情報ファイル内のリンクエントリから、 受信されたまたは確認されたアドレスと一致するまたは そのアドレスより小さいくて最も近接する開始記録単位 体アドレスを検索する(S19)。そのエントリが検索 されると、そのエントリのスクリプトファイルの記録位 置アドレス、またはスクリプトファイルのファイル名を 確認して、そのスクリプトファイルをファイルシステム 13aを通してDVD 10またはメモリ14から探す (S20).

【0044】スクリプトファイルが見つかるとそのファイルのコンテンツを読み出して再生処理部12に伝送して、現在デコードされている動画像データと一緒に、圧縮された方式に合うようにデコードして出力させる(S21)。このようなデータの並行デコード動作によって、図12に示したように、DVDの動画像データと、それと関連した付加情報が一つのモニターまたはテレビジョンの画面に同時に出力表示される。

【0045】一方、図9を参照にして前述したように、探したスクリプトファイルにナルデータが記録されていたり、またはそのファイル名に'ー'符号のように付加情報がないことを示す識別子が付加されている場合には、以前に出力された付加情報が画面に継続表示されないように無信号データを再生処理部12に印加して、現在の付加情報を削除する。

【0046】そして、図13は本発明によるスクリプトファイルを含んで記録された記録媒体を再生する方法の他の実施形態に対する流れ図を示したものである。図11の再生方法は、DVD 10が、図9の実施形態のように、スクリプトファイル記録領域にリンク情報ファイルを含んでいないことを前提としたものである。

【0047】図13の実施形態は、次の特徴的な説明を除いては図11の実施形態と完全同一である。図13の実施形態では選択されたプログラムチェーンに連結された付加情報があると判別される場合には(S32)、そのプログラムチェーンの記録集合体V0Bのアドレス範囲を把握して、その範囲内のアドレスをファイル名とす

るスクリプトファイルをDVD 10のスクリプトファイル記録領域からすべて読み出してメモリ14に格納する(S34)。

【0048】そして、現在モードが付加情報表示モードであれば、再生中の動画像データの記録単位体のアドレスを再生処理部12から受信したり、メモリ14に格納されたVTSI情報から確認して(S38)、その受信されたまたは確認されたアドレスと一致するまたは小さいながら最も近接したアドレスをファイル名にするスクリプトファイルをメモリ14から検索する(S39)。スクリプトファイルを見つけるとそのコンテンツを現在の動画像データと一緒に画面表現されるように再生処理部12に要請する。

【0049】このとき、探し出したスクリプトファイルにナルデータが記録されていたり、アドレスのファイル名に付加情報の無連係を示す識別子がある場合には制御部13は、前述した実施形態と同じく直前に出力された付加情報を削除して無信号状態にする動作を実施する。【0050】参考までに、図12に示したように、DVDの動画像データと一緒に画面表示される付加情報は、インターネット情報検索時に通常用いられるブラウザを画面フレームとして表示して、ユーザーの操作によがで以前または以後の付加情報をスクロールすることができ、また画面表示された付加情報中一部分をユーザーが選択する場合、それに連結されているさらに具体的な情報が表示されるように、スクリプトファイルの情報はハイパーテキスト状で構成してもよい。

【0051】以上、前述した本発明の望ましい実施形態は、例示の目的のために開示されたものであって、当業者であれば添付された特許請求範囲に開示された本発明 30の技術的思想とその技術的範囲内で、多様な他の実施形態を改良、変更、代替または付加などが可能である。 【0052】

【発明の効果】上述のように本発明による動画像データとスクリプトファイルを相互連係させる方法とこれらを一緒に再生する方法及び装置は、DVDで再生される動画像データに加えてそれと関連した詳細な付加情報を、ユーザーがさらに容易に獲得して確認することができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるスクリプトファイルが記録されて

いる記録媒体の記録領域を示す図。

【図2】記録媒体のナビゲーションデータ記録領域に記録されているビデオ管理情報VMGIとビデオタイトルセット情報VTSIの構成を各々示す図。

【図3】記録媒体のナビゲーションデータ記録領域に記録されているビデオ管理情報VMGIとビデオタイトルセット情報VTSIの構成を各々示す図。

【図4】記録媒体に記録されたデータとこれに対するプログラムチェーン情報を階層的に示す図。

【図5】本発明によってプログラムチェーン情報PGC I にスクリプトフラグ情報が含まれている構造を図示す 図。

【図6】本発明によって動画像データとスクリプトファイルを相互連係する第1実施形態を示す図。

【図7】本発明によって動画像データとスクリプトファイルを相互連係する第2実施形態を示す図。

【図8】本発明によって動画像データとスクリプトファイルを相互連係する第3実施形態を示す図。

【図9】本発明によって付加情報がない動画像データ区 20 間を示す方式を図示す図。

【図10】本発明によるスクリプトファイルを含んで記録された記録媒体を再生する装置の構成を図示す図。

【図11】本発明によるスクリプトファイルを含んで記録された記録媒体を再生する方法の一実施形態に対する動作流れ図であって、

【図12】本発明による再生装置及び方法によって一緒 に画面表示される動画像データと付加情報の画面形態の 一例を示す図。

【図13】本発明によるスクリプトファイルを含んで記 録された記録媒体を再生する方法の他の実施形態に対す る動作流れ図である。

#### 【符号の説明】

10:光ディスク

11:光ピックアップ

12:再生処理部

13:制御部

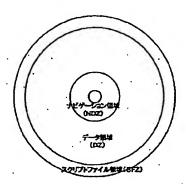
14:メモリ部

15:サーボ部

16:スレドモータ

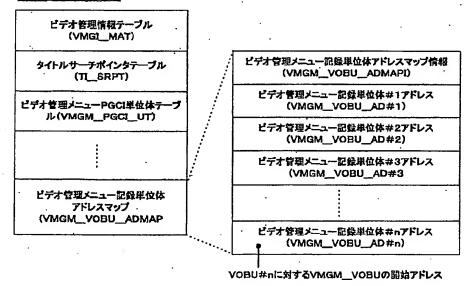
40 17:スピンドルモータ

[図1]



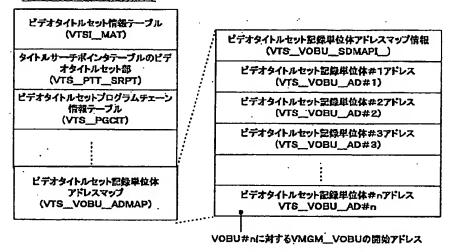
[図2]

# ビデオ管理情報(VMGI)

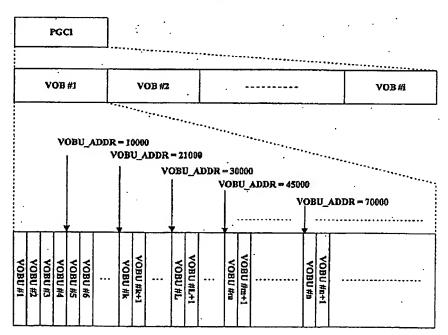


【図3】

# ビデオタイトルセット情報(VMGI)



【図4】



[図5]

# PGC\_GI

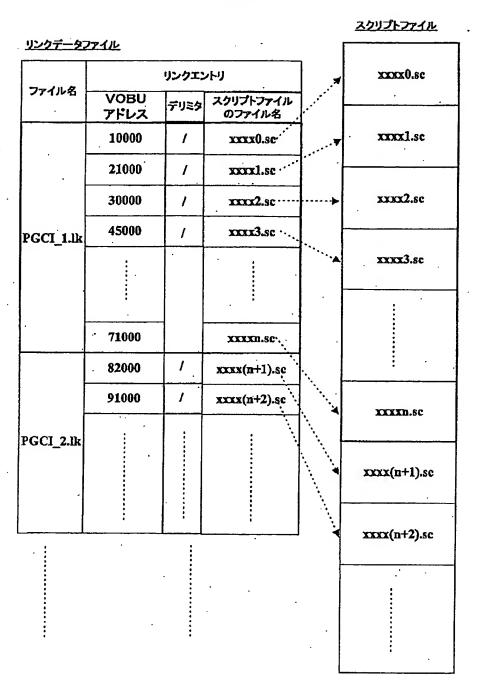
Field	Field コンテンツ	
PGC_CNT	PGC_CNT PGC Contents	
PGC_PB_TM	PGC Playback Time	4 bytes
PGC_UOP_CTL	PGC User Operation Control	4 bytes
PGC_AST_CTLT	PGC Audio stream Control Table	16 bytes
PGC_SPST_CTLT	PGC Sub-picture stream Control Table	128 bytes
PGC_NV_CTL	PGC Navigation Control	8 bytes
PGC_SP_PLT	PGC Sub-picture Palette	4 bytes x 16
PGC_CMDT_SA	Start address of PGC_CMDT	2 bytes
PGC_PGMAP_SA	Start address of PGC_PGMAP	2 bytes
C_PBTT_SA	Start address od C_PBTT	2 bytes
C_POSIT_SA	Start address of C_POSTT	2 bytes .

3	b30	b29	b28	b27	b26	b25	b24	
予備								
3	b22	b21	b20	b19	b18	b17	ыб	
予備								
5	b14	b13	, b12	b11	ь10	ъ9	ь8	
			プログ	ラム数				
,	b6	b5	b4	b3	b2	b1	ьо	
			セル	数				
	5	3 b22 5 b14	3 b22 b21 5 b14 b13	予約 3 b22 b21 b20 予約 5 b14 b13 b12 プログ b6 b5 b4	予備 3 b22 b21 b20 b19 予備 5 b14 b13 b12 b11 プログラム数	予備 3 b22 b21 b20 b19 b18 予備 5 b14 b13 b12 b11 b10 プログラム数 7 b6 b5 b4 b3 b2	予備  3 b22 b21 b20 b19 b18 b17  予備  5 b14 b13 b12 b11 b10 b9  プログラム数  7 b6 b5 b4 b3 b2 b1	

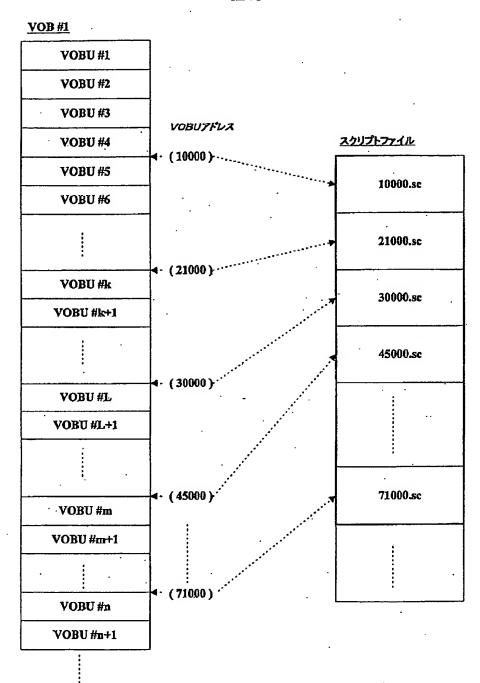
【図6】

		リンクエ	ントリ	<b>→</b> 001001h	スクリプトファイル
ファイル名	VOBUの アドレス	テリミタ	スクリプトファイルの アドレス	erriere.	スクリプトファイル#1
	10000	1	001001h	• 002000h → • 004100h → • 009000h →	<b></b>
	21000	1	002000h · · ·		スクリプトファイル#2
	30000	1	004100Ь		<u> </u>
PGCI_1.lk	45000	1	009000Ъ		スクリプトファイル#3
	:				
.					スクリプトファイル#3
}	71000		018000Ъ	• . •	
	82000	,	022001h	1.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4	
•	91000	,	029000h		
PGCI_2.Ik				018000h→	スクリプトファイル#n
	<u>.</u>			***************************************	スクリプトファイル #n+1
				- ₹029000Ь→	スクリプトファイル #n+2
		) ) , , ,			

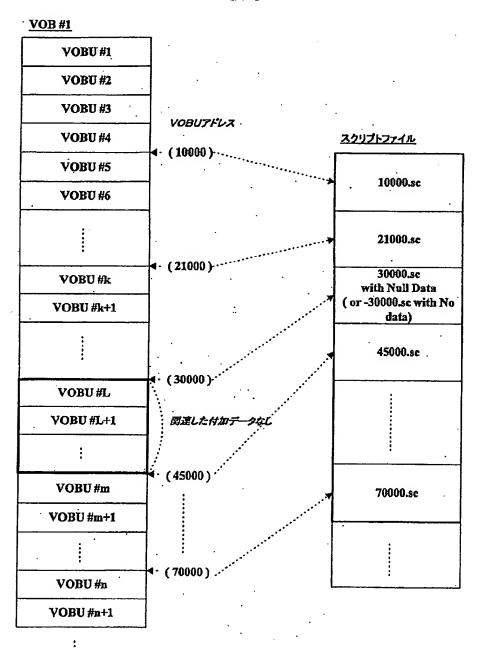
[図7]

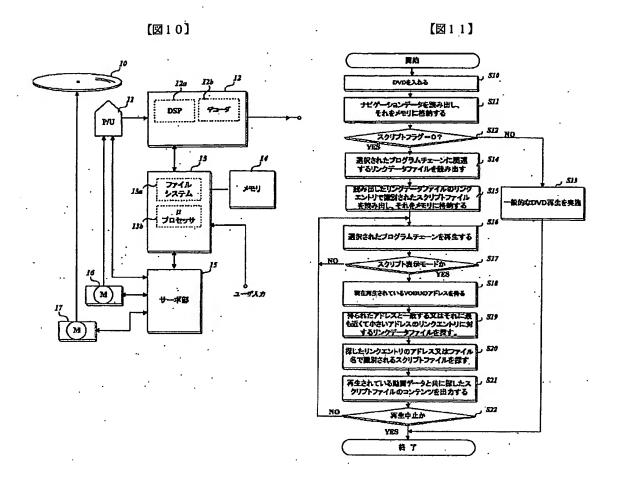


【図8】



【図9】

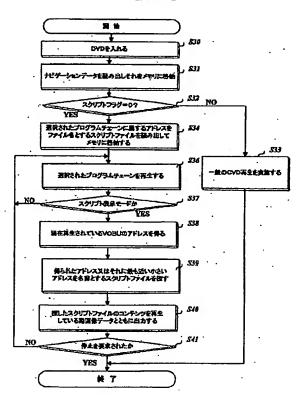




【図12】







#### フロントページの続き

(51) Int.Cl.		識別記号
G 1 1 B	27/00	
H O 4 N	5/85	

5/91

306

(72)発明者 ヨー,ジャエ・ヨン 大韓民国・135-270・ソウル・カンナムー ク・ドゴックードン・(番地なし)・マエ ボン サムソン アパートメント・シイー

(72)発明者 パク、スン・ワン 大韓民国・440-300・スウォンーシ・ジャ ンガンーク・ジャンジャードン・ドゥーギ ュン マエウル・(番地なし)・ビュクサ ン アパートメント・337-1403

(72)発明者 キム、ミ・ヒュン 大韓民国・137-771・ソウル・セオチョーク・セオチョ 2ードン・(番地なし)・ムージガエ アパートメント・1-908 F I デーマコード (参考) H O 4 N 5/85 Z 5/93 Z

Z

5/91

(72)発明者 セオ、カン・スー 大韓民国・431-075・キュンギード・アニャン・ドンガンーク・ピョウンガンードン・897-5・チョウォン ハニャン アパートメント・606-503

(72)発明者 キム, ビュン・ジン 大韓民国・463-010・キュンギード・スン ナム・ブンダンーク・ジェオンジャード ン・110・ハンソル チュング アパート メント・111-204 Fターム(参考) 5B082 AA13 EA07 ·

5C052 AA02 AB03 AB04 AB05 CC06

DDO4

5C053 FA24 GB05 GB06 JA24 LA06

LA11

5D044 AB05 AB07 BC02 CC06 DE02

DEO3 DE12 DE22 DE54 GK08

CK12

5D110 AA14 AA27 AA29 CA42 DA04

DA11 DA12 DB03 DB05